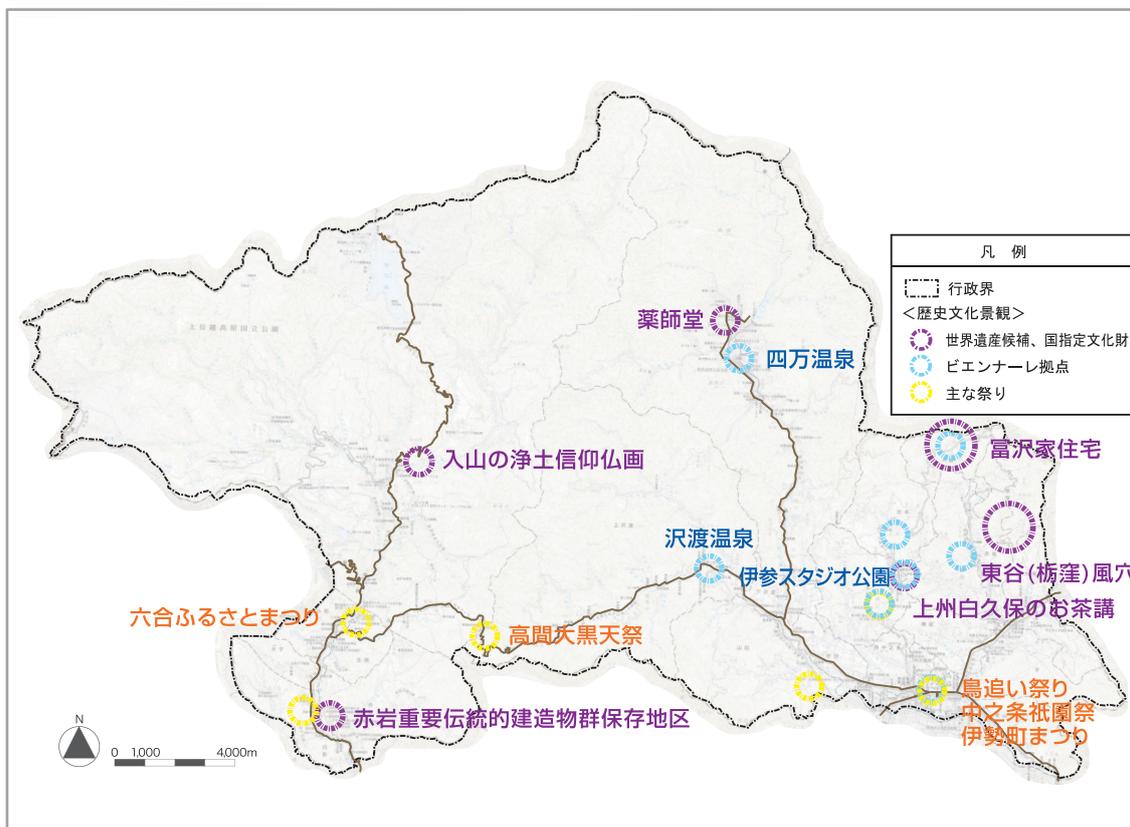


2-6 歴史文化景観

< 地区の現状 >

- ◇富岡製糸場と絹産業遺産群として群馬県下の文化財資産が世界遺産暫定リスト一覧表に記載されており、中之条町には富沢家住宅、赤岩重要伝統的建造物群保存地区が含まれていることから、保存管理計画の策定や世界的な観点からの位置づけの明確化が求められている。
- ◇世界遺産暫定リスト一覧表に記載されている資産のほか、薬師堂、上州白久保のお茶講、入山の浄土信仰仏画、東谷(栃窪)風穴の6件が国指定文化財に指定されている。また、県指定文化財が16件、町指定文化財が66件、登録有形文化財が3件指定されており、観光地の名勝として訪れる人に歴史や文化を継承している。
- ◇中之条町には、伝統行事や祭りなどの祭事が数多く残っており、主なものとして鳥追い祭り、中之条祇園祭、伊勢町まつり、六合ふるさとまつり、高山祭り、赤岩神社春祭り、高間大黒天祭等が挙げられる。昔ながらの伝統を継承する場として、地域住民の交流の場として重要な景観資源のひとつである。
- ◇中之条ビエンナーレは、2年に1度実施されるアーティスト主導の大規模アートイベントであり、町中のいたるところ(四万温泉、沢渡温泉、富沢家住宅、伊参スタジオ公園等)が里山ふるさと美術館に様変わりする。

図 歴史文化景観

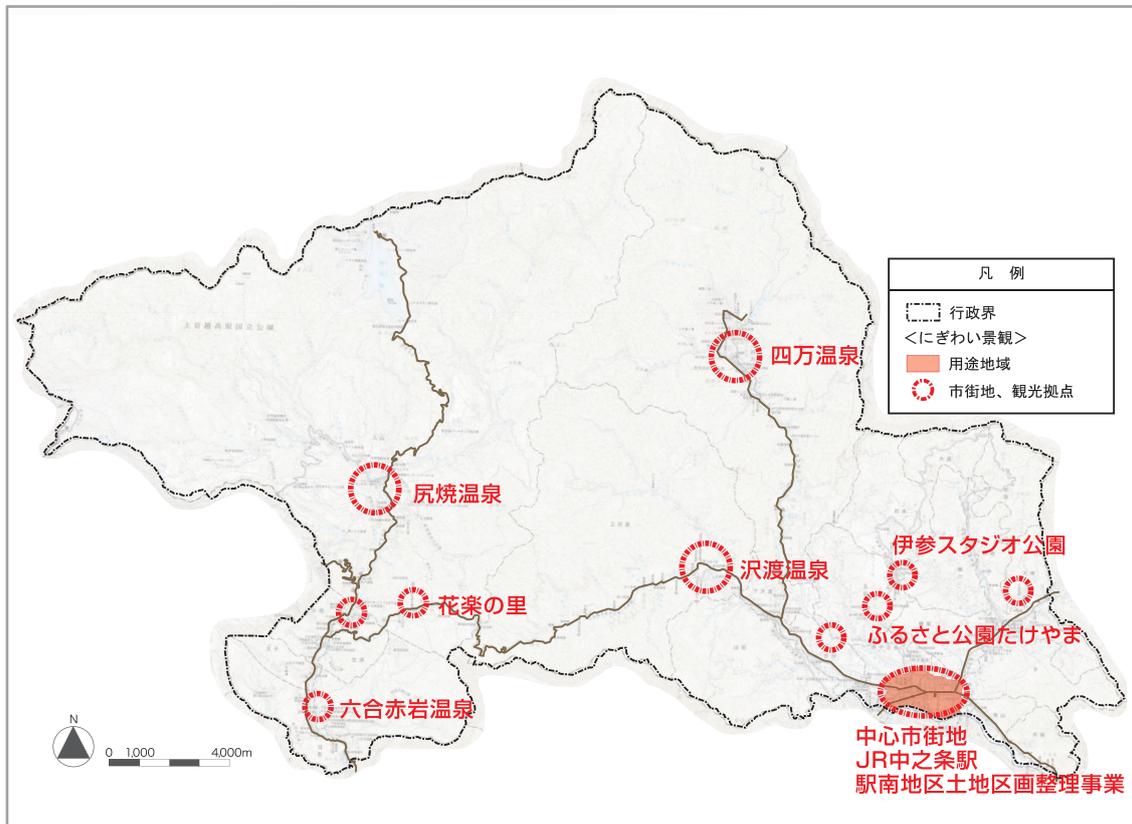


2-7 にぎわい景観

< 地区の現状 >

- ◇公共施設の集積度が高いJR中之条駅を中心として周辺には商店街が形成され、国道沿道には多くの店舗が立地するなど、これらは住民の日常生活と密接に関連している。また、後背地に広がる自然景観だけではなく、中心市街地内の緑地や河畔林等も確保されている。
- ◇中之条駅南地区では土地区画整理事業が施行され、良好な市街地の誘導が図られているほか、古くから各地区に見られる集落地景観は住民にとって馴染みのある景観である。
- ◇四万温泉、沢渡温泉、尻焼温泉、六合赤岩温泉等に代表される温泉地には、毎年多くの観光客が訪れており、にぎわいを見せている。また、温泉と商店街を結ぶ回遊性の確保がなされており、観光地らしい案内板やトイレの整備が行われている。
- ◇2008年3月に群馬県下で実施された第25回全国都市緑化ぐんまフェアでは、主要幹線道路沿道、中之条駅、ふるさと公園たけやま、伊参スタジオ公園、花楽の里等のレクリエーション拠点における花と緑の活動が行われ、住民により継続的に花と緑の活動に取り組む地域が見られる。
- ◇六合地区では、店舗や自宅の軒先に独自の手づくりの看板を掲げる文化が継承されており、個性を活かした良好なデザインを有する看板が見られる。

図 にぎわい景観



2-8 中之条町の景観特性図

6つの景観類型(山並自然景観、農村景観、水辺景観、街道景観、歴史文化景観、にぎわい景観)から、中之条町の景観特性図を以下に示す。

図 中之条町の景観特性図

